基本理念　障がいのある人とその家族が地域のなかで尊厳を保ちながら普通の暮らしができるよう支援する

やましな学園だより

8月号
発行日：令和7年7月31日
発行者：京都市やましな学園
園長　髙橋憲二

毎日暑い日が続いていますが、熱中症への注意も忘れず十分な休養と水分補給で夏を乗り切りましょう！

◆業務用シーラー購入しました！（就労継続B型）

～２０２４年度　障害のある人たちを応援　「工賃増へ向けての取り組み」助成～

昨年度、京都新聞社会福祉事業団様より頂きました助成金にて、業務用シーラーをついに購入しました！
厳重に梱包された箱から出てきたシーラーは、キラキラと新品の輝きを放って、皆のモチベーションもアップしました。さっそくお菓子の加工作業にて使用を開始し、その使いやすさを実感しているところです。
これから、このシーラーを十分に活用し、スキルアップと作業の効率化・工賃向上を目指して皆で頑張っていきます。　（角）

◆前期日帰りレクリエーションに行きました！！（生活介護）

生活介護では６月に前期日帰りレクリエーションを実施し、６グループに分けて「イオンモール京都」「イオンモール草津」へ行きました。イオンモールでは、ショッピング・ゲーム・フードコートを楽しみました。ショッピングでは、ユニクロで洋服を買う・トイザらスでトミカを買う方などおられて、商品を実際に手に取って「これ欲しい」などの職員や店員さんとのコミュニケーションが見られました。
ゲームコーナーでは、マリオカート・太鼓の達人・UFO キャッチャーを楽しみました。マリオカートでは同世代の仲間と一緒に楽しまれ、ほのぼのとした時間を過ごしました。フードコートでは、職員と一緒に好きな食べ物を購入し、満面の笑顔で昼食を食べられていました。
皆さまにとって、素敵な経験だったと思います。何事にも経験やチャレンジする事は大事だと改めて思いました。後期の日帰りレクリエーションに向けて、皆さんに楽しんで頂ける行先を探して行きたいと思います。
（小西）

◆お知らせ

※8月は、生活介護事業の面談月間となります。お時間頂く事となりますが、ご協力宜しくお願い致します。
※8月24日（日）に東野センターで開催の「山科音楽フェスティバル」で B型事業はソフトクリームの販売を予定しています。詳細につきましては裏面をご覧ください。

基本理念　障がいのある人とその家族が地域のなかで尊厳を保ちながら普通の暮らしができるよう支援する